

基本情報

問1 あなたが勤務している中学校を選んでください。

(1) 篠津中学校 (2) 菁莪中学校 (3) 南中学校 (4) 白岡中学校

問2 あなたの職種等を選んでください。

(1) 校長 (2) 教頭 (3) 主幹教諭 (4) 教諭 (5) 養護教諭
(6) 栄養教諭・栄養士 (7) 助教諭 (8) 事務職 (9) その他

問3 あなたの教職経験年数を選んでください。

(1) 10 年未満 (2) 10～19 年 (3) 20～29 年 (4) 30 年以上

問4 あなたは、これまで法令で定める標準を下回る学級数（1 校あたり 11 学級以下）の学校で勤務した経験がありますか。

(1) 経験あり (2) 経験なし

問5 あなたは、これまで法令で定める標準を上回る学級数（1 校あたり 19 学級以上）の学校で勤務した経験がありますか。

(1) 経験あり (2) 経験なし

学校全般について

問6 これからの学校教育で重要だと思うことを選んでください。(いくつでも可)

- (1) 基礎的な知識等、学習の基盤となる資質・能力を育む教育
- (2) 生徒一人一人の興味・関心等に応じ、その意欲を高める教育
- (3) 生徒同士の学び合いや多様な他者と協働した探究的な学びを促す教育
- (4) 学校と地域が連携した体験学習やキャリア教育
- (5) ICT 環境や先端技術を活用した教育
- (6) 少人数指導等によるきめ細やかな教育
- (7) 義務教育9年間を見通した、切れ目のない教育
- (8) 豊かな人間性を育む教育
- (9) たくましく生きるための健康や体力を養う教育
- (10) その他→自由記述欄へ

(10)その他に○をつけた方はこちらに記述してください。

小規模な学校の教育活動におけるメリット・デメリットについて

1 学年あたりの学級数が少ない小規模な学校の教育活動におけるメリット・デメリットについて、(1)～(6)の調査項目ごとに自身のお考えを選んでください。

また、調査項目以外に小規模な学校のメリット・デメリットがあると思う方は、その内容を(7)その他の自由記述欄へ記入してください。

問7 【小規模な学校のメリット】

調査項目		あてはまる	あてはまる やや	ややあては まらない	あてはまら ない
(1)	子どもたちの人間関係が深まりやすい				
(2)	学校行事やクラブ活動等で子どもたちに個別の活動機会を設けやすい				
(3)	異学年間の教育・交流活動を設けやすい				
(4)	教員の目が届きやすく、きめ細かな指導をしやすい				
(5)	ICT 機器などの授業で使用する教具を一人一人に行き渡らせやすい				
(6)	学校と保護者・地域社会が連携した教育活動を展開しやすい				
(7)	その他	自由記述			

(7) その他はこちらに記述してください。

問8 【小規模な学校のデメリット】

調査項目		あてはまる	あてはまる やや	ややあては まらない	あてはまら ない
(1)	子どもたちの人間関係や相互の評価などが固定化しやすい				
(2)	多様な考え方に触れる機会や学びあいの機会、切磋琢磨する機会が少なくなりやすい				
(3)	集団活動や学校行事に制約が生じやすい				
(4)	習熟度別学習やグループ学習など多様な学習形態がとりにくい				
(5)	クラブ活動等の設置が限定され、選択の幅が狭まりやすい				
(6)	PTA 活動等における保護者 1 人あたりの負担が大きくなりやすい				
(7)	その他	自由記述			

(7) その他はこちらに記述してください。

問9 小規模な学校において教員が少なくなることによる学校運営上の課題について、(1)～(3)の調査項目ごとに自身のお考えを選んでください。
また、調査項目以外に小規模な学校の学校運営上の課題があると思う方は、その内容を(4)その他の自由記述欄へ記入してください。

調査項目		あてはまる	あてはまる やや	ややあては まらない	あてはま らない
(1)	子どもたちの良さが複数の教員から多面的に評価されにくい				
(2)	教員同士が切磋琢磨する環境を作りにくく、指導技術の相互伝達（人材育成）がなされにくい（例：学年会や教科会等が成立しない）				
(3)	教員一人あたりの校務負担や学校行事に関する負担が重く、課題が生じやすい				
(4)	その他	自由記述			

(4) その他はこちらに記述してください。

--

大規模な学校の教育活動におけるメリット・デメリットについて

1 学年あたりの学級数が多い大規模な学校の教育活動におけるメリット・デメリットについて、(1)～(6)の調査項目ごとに自身のお考えを選んでください。

また、調査項目以外に大規模な学校のメリット・デメリットがあると思う方は、その内容を(7)その他の自由記述欄へ記入してください。

問１０ 【大規模な学校のメリット】

調査項目		あてはまる	あてはまる やや	ややあては まらない	あてはまら ない
(1)	子どもたちが多様な意見に触れ、幅広い人間関係を築きやすい				
(2)	子どもたちの相互の評価が固定化しにくい				
(3)	チームティーチング、グループ別指導、少人数指導等の多様な指導形態がとりやすい				
(4)	経験、年齢、性別等バランスの取れた職員配置ができる				
(5)	教員一人あたりの校務の負担が分散できる。				
(6)	PTA 活動等における保護者一人あたりの負担が少ない				
(7)	その他	自由記述			

(7) その他はこちらに記述してください。

問１１ 【大規模な学校のデメリット】

調査項目		あてはまる	あてはまる やや	ややあては まらない	あてはまら ない
(1)	支援の必要な生徒が見つけにくくなる				
(2)	生徒による自主的な活動をする際、統制が取りにくい				
(3)	集団活動・行事が活性化するが、待ち時間が増える				
(4)	特別教室や体育館等施設の使用調整が必要になる				
(5)	体育館や校庭を２クラス以上で使用することが恒常的に生じ、用具の不足や安全管理に懸念が生じる				
(6)	行事や集会等の全校実施が難しくなる				
(7)	その他	自由記述			

(7) その他はこちらに記述してください。

問１２ 大規模な学校において教員が多くなることによる学校運営上の課題について、(1)～(3)の調査項目ごとに自身のお考えを選んでください。
また、調査項目以外に大規模な学校の学校運営上の課題があると思う方は、その内容を(4)その他の自由記述欄へ記入してください。

調査項目		あてはまる	あてはまる やや	ややあては まらない	あてはまら ない
(1)	学年全体に教職員の目が行き届きにくい				
(2)	意思決定に時間がかかる				
(3)	教員相互の連絡調整が図りにくい				
(4)	その他	自由記述			

(4) その他はこちらに記述してください。

中学校の学級数等について

問13 中学校の1学年あたりの学級数は、どのくらいの学級数がよいと思いますか。

- (1) 1学級 (2) 2学級 (3) 3学級 (4) 4学級 (5) 5学級
(6) 6学級 (7) 7学級以上

問14 問13の選択肢を選んだ理由について、(1)～(6)の調査項目ごとに自身のお考えを選んでください。

また、調査項目以外の内容を記述する場合は、(7)その他の自由記述欄へ記入してください。

調査項目		あてはまる	あてはまる やや	ややあては まらない	あてはまら ない
(1)	一人ひとりの状況に応じた、きめ細かな指導が受けられるから				
(2)	クラスのメンバーが大きく変わらず、子どもたちの人間関係が深まりやすいから				
(3)	学年を超えた交流・行事ができるから				
(4)	クラス替えができるから				
(5)	多様な価値観や意見に触れることができるから				
(6)	クラブ活動などの選択の幅が広がるから				
(7)	その他	自由記述			

(7) その他はこちらに記述してください。

--

問１５ 中学校の１学級あたりの人数は、どのくらい的人数がよいと思いますか。

- (1) １～１５人 (2) １６～２０人 (3) ２１～２５人 (4) ２６～３０人
(5) ３１～３５人 (6) ３６人以上

問１６ 問１５の選択肢を選んだ理由について、(1)～(6)の調査項目ごとに自身のお考えを選んでください。
また、調査項目以外の内容を記述する場合は、(7)その他の自由記述欄へ記入してください。

調査項目		あてはまる	あてはまる やや	ややあては まらない	あてはまら ない
(1)	一人ひとりの状況に応じた、きめ細かな指導が受けられるから				
(2)	発表やグループ活動などで一人ひとりの活躍の機会が多くなるから				
(3)	子どもたちの人間関係が深まりやすいから				
(4)	少人数学習やグループ学習など多様な学習形態をとることができるから				
(5)	集団の中で切磋琢磨することができるから				
(6)	多様な価値観や意見に触れることができるから				
(7)	その他	自由記述			

(7) その他はこちらに記述してください。

通学時間と通学区域について

問17 中学生の片道の通学時間は、どのくらいの時間までが許容範囲だと思いますか。

- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| (1) 15分未満 | (2) 15分～30分未満 | (3) 30分～45分未満 |
| (4) 45分～60分未満 | (5) 60分以上 | |

問18 中学校の学区の設定について、(1)～(5)の調査項目ごとに自身のお考えを選んでください。また、調査項目以外の内容を記述する場合は、(6)その他の自由記述欄へ記入してください。

調査項目		重要	やや重要	やや不要	不要
(1)	安全・安心な通学路・通学手段で通学できるようにする				
(2)	生徒に負担がかからない程度の距離・時間で通学できるようにする				
(3)	学校生活を送るうえで、国が示す基準(※1)に準じた学級数や人数となるようにする				
(4)	1つの小学校からは1つの中学校に通えるようにする				
(5)	1つの地域(自治会)が複数の学区に分かれないようにする				
(6)	その他	自由記述			

(6) その他はこちらに記述してください。

--

※1 学校教育法施行規則では、小・中学校ともに12学級から18学級までを標準としています。

学校施設について

問19 学校施設は教育施設としての役割に加えて、様々な機能や役割が求められています。これからの学校施設について、特に重要だと思うことを3つまで選んでください。

- (1) 防災・防犯機能の強化
- (2) 生徒が快適に学習できる環境
- (3) 教職員が快適に働くことができる環境
- (4) バリアフリー、ユニバーサルデザイン(※2)の推進
- (5) 環境への配慮
- (6) 地域の方が使うことができるスペースの充実
- (7) 避難所機能の強化
- (8) 子育て支援機能との複合化
- (9) その他→自由記述欄へ

(9)その他に○をつけた方はこちらに記述してください。

※2 年齢や障害の有無などに関わらず、できるだけ多くの人が利用できるようデザインすること。

問20 本アンケートの付属資料にあるとおり、本市では現在、学校施設の老朽化が進行しています。それにより、特に心配だと感じることを2つまで選んでください。

- (1) 災害発生時の生徒の安全確保が心配である。
- (2) 施設が建設当時の考え方で設計されているため、現在の生徒の教育・生活環境に合わない。
- (3) 雨漏りや設備故障が発生し、学校生活に支障をきたす。
- (4) 災害時、安全面等から避難所として使用しづらい。
- (5) 校舎が古いことにより生徒の登校意欲が湧かなくなる可能性がある。
- (6) その他→自由記述欄へ

(6)その他に○をつけた方はこちらに記述してください。

問21 学校施設を複合化する場合、どのような施設と複合化することが効果的だと思いますか。
(いくつでも選択可)

- (1) 学童クラブや保育所などの子育て支援施設
- (2) 老人福祉センターなどの高齢者福祉施設
- (3) 公民館や集会所などの地域住民の利用施設
- (4) 災害時に利用できる施設
- (5) 学校施設の複合化は行うべきではない
- (6) その他→自由記述欄へ

(6) その他に○をつけた方はこちらに記述してください。

学校給食について

問22 安全でおいしい学校給食を提供するために、特に重要だと思うものを3つまで選んでください。

- (1) 温かい給食が提供されること
- (2) 調理過程が身近に感じられること
- (3) 生徒が運搬や配膳をしやすいこと
- (4) 給食費が安いこと
- (5) 給食費が高くなってもより品質にこだわった食材を使用すること
- (6) 地場産食材を活用すること
- (7) 食育や食文化への関心を高めること
- (8) アレルギーなどの理由で標準食が食べられないことへの配慮がなされていること
- (9) その他→自由記述欄へ

(9) その他に○をつけた方はこちらに記述してください。

これからの学校の在り方について

問23 本市の「これからの学校の在り方」に対するご意見やご要望があれば、記入してください。
(自由記述)

設問は以上です。ご協力ありがとうございました。